

今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により、本募集要項記載事項が変更になる場合があります。
変更が生じた場合は、速やかに本短期大学部ホームページ(<https://www.jcn.nihon-u.ac.jp/>)で
お知らせいたします。

R2. 9. 15 更新

令和3年度 日本大学短期大学部（船橋校舎） 学校推薦型選抜（公募制） 募集要項

短期大学部（船橋校舎）入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【建築・生活デザイン学科】

建築・生活デザイン学科は、建築・都市から住空間・インテリアまで、人間生活の舞台となる環境について、工学的観点・芸術的側面・社会的視点など幅広い見地から関心と問題意識を抱き、豊かで快適な生活空間の創造に取り組む意欲のある、次に該当する者を受け入れます。

- (1) 建築・生活デザインに関する幅広い専門知識と技術を身に付けたい者。
- (2) 高い倫理観を備え、優れた問題意識に基づき、直面する問題の解決に取り組むなどの社会に貢献する設計者・技術者を目指す者。
- (3) 社会の変化に応じて様々に展開される新しい局面に批判的・客観的に対峙し、問題を発見するとともに、解決策を構想・提案したいと考えている者。
- (4) 豊かな教養と建築・生活デザインに対する広範な視野に基づいてコミュニケーションを図り、様々な人々と協働して問題解決を図る意思を有する者。
- (5) 建築士の資格の取得、建築・生活デザイン分野の産業界への専門職としての従事、建築・生活デザイン分野のより高度な専門性を身に付けるための建築・社会基盤系の4年制大学への進学を志す者。
- (6) 高等学校学習指導要領に基づく現代文分野の「文章を筋道立てて読みとる読解力」及び「それを正しく明確に日本語で伝える表現力」に関する基本的能力を身に付けている者。
- (7) 高等学校学習指導要領に基づく「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A及び数学B」の基本的な知識と技法を習得している者。

【ものづくり・サイエンス総合学科】

ものづくり・サイエンス総合学科は、本学科の教育研究上の目的、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づいた教育を受けるために必要な、次に掲げる関心、目的意識、意欲、知識・技能、能力を備えた入学者を求めます。

- (1) 機械工学、電気電子工学、情報科学、応用化学、物理学、数学、総合科学のいずれかの専門分野に関心があり、その分野の専門的知識・技能を身に付けたいという目的意識と意欲を持っている。
- (2) 人文科学、社会科学、芸術・文化など、幅広い教養を身に付けたいという意欲を持っている。
- (3) 義務教育段階及び高等学校段階での学習内容について、その基礎的事項を幅広く習得している。
- (4) 高等学校の教育課程における国語科目「国語総合（漢文を除く）」の履修を通じて、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」というコミュニケーション能力の基礎を身に付けている。
- (5) 高等学校の教育課程における数学科目「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B」の履修内容を身に付けている。
- (6) 入学前教育として提供する学習課題や入学前講座に自主的に取り組み、最後までやり遂げることができる。

入学前教育について

入学予定者を対象に、学習意欲及び学習習慣を維持するとともに、基礎学力の向上を図り、短期大学部での修学及び学生生活に対して安心感を与えることを目的とし、入学前教育を行う予定です。

1 募集学科及び募集人員

建築・生活デザイン学科	16名
ものづくり・サイエンス総合学科	11名

2 出願要件・資格

次の①，②，③をすべて満たす者。

- ① 短期大学部（船橋校舎）各学科のアドミッション・ポリシーを理解するとともに、志望学科における学修に強い意欲を持つ者。また、合格した場合、本短期大学部に入学することを確約できる者。
- ② 日本の高等学校または中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者または令和2年3月に卒業した者。
- ③ 人物・学業ともに優秀で出身高等学校長の推薦を受けることのできる者。

3 選考方法

- ① 口頭試問（次の科目の基礎的な問題）
 - (1) 建築・生活デザイン学科
数 学：「数学Ⅰ・数学A」及び「数学Ⅱ・数学B」（「確率分布と統計的な推測」を除く）
外国語：「英語」
 - (2) ものづくり・サイエンス総合学科
数 学：「数学Ⅰ・数学A」及び「数学Ⅱ・数学B」（「確率分布と統計的な推測」を除く）
- ② 面接（志望理由書の記載事項をもとにした、「主体性」「多様性」「協働性」についての自己アピール〈プレゼンテーション〉を含む）
- ③ 書類審査（出身学校調査書、志望理由書）

4 出 願

- ① 出願情報登録期間
令和2年11月2日（月）～12月7日（月）
- ② 出願期間
令和2年11月30日（月）～12月7日（月） **【必着】**
※ 令和2年12月7日(10時～16時)のみ理工学部(船橋校舎)インフォメーションセンターにて窓口受付可。
- ③ 出願方法
 - (1) マイページの作成（令和2年7月30日より利用開始）
出願するにはマイページの作成が必要となります。
日本大学インターネット出願ガイダンス (<https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u/>) から手続きをしてください。マイページの登録には必ずメールアドレスが必要です。
 - (2) 受験生情報の登録
マイページ内の「個人情報の登録・編集と確認」より出願者の個人情報を登録してください。
 - (3) 証明写真の登録
「マイページ」内の「証明写真の登録と確認」より顔写真を登録してください。
写真（3ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽のカラー写真、枠なし）を選択し、アップロードしてください。
 - (4) 出願情報の登録（令和2年11月2日より登録開始）
「マイページ」内の「出願登録」より、志望する学部学科、試験方式等必要な情報を登録してください。
 - (5) 入学検定料の納入
入学検定料：35,000円 ※ 別途事務手数料がかかります（本人負担）。
 - (6) 出願確認票・宛名ラベルの印刷
 - (7) 出願書類の郵送
市販されている角2封筒（A4用紙を折らずに封入できる大きさの封筒）に「宛名ラベル」を貼付し、出願書類を必ず簡易書留で郵送してください。（出願締切日必着）

※ 「出願書類」が本短期大学部で受付されて初めて正式な出願となります。出願情報の登録、入学検定料の支払いを行っただけでは出願完了となりませんのでご注意ください。

入学検定料を納入したものの、出願書類を提出しなかった場合や、出願書類を提出したが受付されなかった場合は、日本大学入試センターより返還手続きのご案内をいたします。

④ 出願書類

以下に【指定用紙】と記す書類については、日本大学短期大学部（船橋校舎）Webサイト（<http://nucst-admission.jp/jcollege/>）からダウンロードし、プリントアウトの上、使用してください。

- (1) 出願確認票
- (2) 出身学校調査書（開封無効）
- (3) 推薦書【指定用紙】（開封無効）
- (4) 志望理由書【指定用紙】

身体に障がいのある方の受験について

病気・負傷、身体の障がい等により、就学及び受験に特別な配慮が必要な場合は、事前相談が必要です。

出願締切日の1か月前までに、必ず理工学部(船橋校舎)インフォメーションセンターにお問い合わせください。

5 試験日

令和2年12月12日（土）

6 試験場

日本大学短期大学部船橋校舎（理工学部併設）

7 オンライン受験票

① オンライン受験票の取得

出願書類を大学で受付処理したのち、「オンライン受験票」をアップロードします。

オンライン受験票を取得できるようになるのは、出願締切日翌日以降となります。

受験票の郵送はいたしません。

インターネット出願の「マイページ（<https://exam.nihon-u.ac.jp/nihon-u/mypage/login>）」内の「出願内容の確認」の「オンライン受験票の印刷」より確認してください。

② オンライン受験票の記載内容

オンライン受験票の記載内容がインターネット出願で入力した内容と異なる場合は、直ちに日本大学理工学部（船橋校舎）インフォメーションセンター（047-469-6249）まで申し出てください。ただし、志望学部・学科等、試験方式及び受験地の変更はできません。

③ 試験当日は、受験票（A4用紙にオンライン受験票を印刷したもの）を必ず持参してください。

※ 試験当日の集合時刻及び受験上の注意事項等については、オンライン受験票で確認してください。

8 合格発表

令和2年12月16日（水）10時

インターネット出願の「マイページ」内の「合否案内」より確認してください。

併せて、合格者には合格通知とともに入学手続きに関する詳細をマイページ内にてご案内します。

「合格通知書」及び「入学手続書類等」の郵送はいたしません。

また、学校長宛てに選考結果を郵送いたします。

※ 合格者数が募集人員に満たない場合があります。

9 入学手続

合格者は、令和2年12月17日（木）～令和3年1月14日（木）までに入学手続時納入金の振込等、所定の手続をしてください。手続の方法は、「マイページ」より確認してください。

なお、誤操作・見間違い等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

入学者納入金（令和2年度参考）

	年 額	入学手続時 納入金	9月納入金	摘 要
入 学 金	260,000 ^円	260,000 ^円	—	入 学 時 の み 納 入
授 業 料	920,000	460,000	460,000 ^円	毎 年 同 額 納 入
実 験 実 習 料	100,000	50,000	50,000	毎 年 同 額 納 入
施 設 設 備 資 金	220,000	110,000	110,000	2 年 次 同 額 納 入
後 援 会 費	30,000	30,000	—	毎 年 同 額 納 入（委 託 徴 収）
校 友 会 費（準 会 員）	10,000	10,000	—	毎 年 同 額 納 入（代 理 徴 収）
合 計	1,540,000	920,000	620,000	

（備考）納入金は、初年度の前期学費に充当されます。

※ 入学手続完了後（入学納入金を全額納入した後）に、やむを得ない理由によって本学への入学を辞退する場合は、電話により**令和3年1月30日（土）17時まで**に申し出てください。申し出を受理しますと、「入学辞退願」を本学より送付いたしますので、必要事項を記入の上、速やかに返送してください。

また、学校長からの「入学辞退願」（様式任意）を提出してください。

手続終了後、**入学金を除く入学時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします。**

ただし、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

なお、令和3年2月1日（月）以降に申し出があった場合は、入学手続書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません（傷害保険については、約款の定めるところによる）。

《注意》 ①入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。

②入学辞退の申し出を、本学が受理した後の辞退の取り消しは認めません。

③「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学時納入金の返還手続きができませんので必ず提出してください。

※ 出願時に出願資格を見込みで出願し、令和3年3月31日（水）までに同資格を得られなかった場合は、入学許可書発行後でも入学許可を取り消します。なお、この場合の入学時納入金の取扱いは、入学辞退と同様になります。

船橋校舎へのアクセス

JR 総武線・東京メトロ東西線の西船橋駅より東葉高速鉄道[東西線は東葉勝田台駅まで相互乗り入れ]で船橋日大前駅下車（所要時間12分）、徒歩1分

出願書類送付先及び出願に関する問い合わせ先
日本大学理工学部（船橋校舎）インフォメーションセンター
平日 9:00～17:00 土曜 9:00～13:00
〒274-8501 千葉県船橋市習志野台7-24-1
TEL 047-469-6249 FAX 047-469-1616

<個人情報保護について>

日本大学（短期大学部を含む）では、志願者情報の登録及び出願書類にご記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付、入学者データの統計処理及び学部情報のお知らせ等の送付に使用いたします。

また、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

なお、本大学では、学生への教育・指導をより適切に行うため、保証人に対して学生の学業成績及び出席状況等の開示並びに履修状況等についての相談を行う場合があります。